



兵庫県肝疾患専門医療機関

編集・発行 情報委員会
神戸朝日病院

住所: 神戸市長田区房王寺町3丁目5-25
電話: (078) 612-5151
URL: http://www.kobe-asahi-hp.com

愛と健康の

かけはし

2016年4月発行

No. 56



副院長就任のごあいさつ

副院長 キンスギ
金秀基



●この度、神戸朝日病院副院長に就任いたしました金秀基と申します。

●私は1978年生まれで、神戸市出身です。甲陽学院高等学校(西宮市)1年生時に阪神淡路大震災を経験しましたが、父である院長(金守良)が、震災当日から震災医療の現場、まさに神戸朝日病院で奮闘する姿を間近で見たことが、医師を志す大きなきっかけとなりました。また、生まれ育った神戸市が多くの方々のご尽力のお陰で、力強く復興していく過程を目の当たりにして、将来、自分も何らかの形で世の中に貢献したいという気持ちを強く持つようになりました。その後、2004年に京都大学医学部を卒業し、京都大学医学部附属病院、大津赤十字病院(滋賀県)、大阪赤十字病院(大阪府)に勤務しました。この間、一般内科・救急医療をベースとして、消化器病・肝臓病に関する知識の習得、内視鏡検査・治療技術の向上に邁進して参りました。その後は京都大学大学院に進み、消化器内科診療の経験を積み重ねる一方で、世界トップレベルの肝癌研究に携わってきました。そして今年、震災後20年が過ぎ、創立30周年を控えたこのタイミングで神戸朝日病院に入職することになり、身が引き締まるとき同時に、意欲の高まりを実感しています。

●高齢化社会が本格化し、医療情勢も日々変わっていく中で、病院も社会や時代のニーズに合わせることが求められています。その中で、病院のビジョンや理念を反映させながら、オリジナルなスタイルを創っていくことは、病院で仕事を

することの醍醐味であると考えています。現在、そしてこれから神戸朝日病院が目指す姿は、神戸地域のみなさんの生活に寄り添い、急性期～慢性期疾患診療・在宅医療にいたるまで、地域医療に幅広く貢献できる病院であることです。本年7月からの地域包括ケア病棟の導入、訪問診療の強化は、まさにその考えに沿ったものであります。その一方で、総合病院に負けない高度な医療を提供できる病院でありたいとも考えております。まずは、これまで神戸朝日病院が築いてきた肝臓病と消化器病診療を軸として、さらなる発展のために、さまざまな取り組みを始めて参ります。

●そして、私が何よりも大事にしたいことは、患者様とご家族が安心し、満足していただけるような診療、看護、そしてサービスを提供することです。このことは、これまでも、そしてこれからも、神戸朝日病院が果たすべき一番大事な役割です。この心掛けを持ち続けて取り組んでいくことで、地域医療と高度医療が矛盾なく調和し、患者様にとっても職員にとっても、ますます愛着を持っていただける病院が必ずできると確信しています。今後、神戸朝日病院がさらに成長、成熟し、少しでも患者様のお役に立つことができれば、これ以上の喜びはありません。

●これから、生まれ育った大好きな神戸で、誠心誠意頑張っていきます。チャレンジを重ねながら確実に前進していきます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

入職医師の紹介

キム チ ワン
消化器外科部長 金致完



2016年3月より消化器外科医として赴任した金致完と申します。

数年前、日本肝癌研究会で金守良院長先生を知ることとなり、昨年3月にある集会での院長先生との交流をきっかけに当院で勤務することになりました。

これまで、私は主に肝胆膵分野での手術を行ってきました。また消化器内視鏡も数多くの症例に携わってきました。

外科手術として、minor surgeryではCVポート留置や鼠径ヘルニア根治術、腹腔鏡下胆囊摘出術(ラパ胆)等の手術を、また major surgeryとしては主に肝切除、脾頭十二指腸切除を行ってまいりましたが、食道、胃切除や大腸、直腸の悪性腫瘍に対する手術等にも携わってきました。また、急性腹症(上部消化管、下部消化管の穿孔症例)に対する手術、癌末期における緩和医療や、褥瘡管理、ストマケアなども多く経験し、前任では在宅患者に対する往診なども行っていました。

当院が肝疾患専門病院であることや、4月から消化器内科が専門の金秀基先生が副院長に就任されたことから、ますます、消化器疾患の症例が増え、急性腹症や、院内での緊急手術も増えることが予想されます。

これまでの複数の病院での勤務経験をもとに、今後、各部署での意見を募りながら、より良い職場環境を作りたいと思います。

また、患者様に愛されるような病院を目指し、地域医療に貢献できるよう努めていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



春キャベツの豚肉ロール

栄養科 木村 友紀



●今まさに旬の春キャベツには、ビタミンC、ビタミンU(キャベジン)、食物纖維がたっぷり含まれており、胃腸の調子を整えます。

●また、肝臓の解毒作用を助けるため、二日酔いにも効果的です。

●一方、豚肉に含まれるビタミンB1には、疲労回復の効果があります。

●このように栄養たっぷりの豚肉とキャベツの相性はバツチリ、是非試していただきたいレシピです。

材料(2人分)

キャベツ:1/2個
豚ばら肉スライス:100g
とろけるチーズ(スライス):4枚
塩:小さじ1/2
こしょう:小さじ1/2
サラダ油:適宜
しょうゆまたはソース:適宜

栄養量(1人分) エネルギー 223kcal 食塩 1.2g

作り方

- ①キャベツの中央(葉っぱの軸)を取り、縦半分に切る
- ②チーズは縦5~6cm、横3~4cmくらいの大きさに切る
- ③キャベツでチーズを巻いて形を整えたら、その上から豚ばら肉を巻く
(この時、キャベツがかたければ電子レンジにかけてやわらかくする)
- ④③に塩、こしょうをしてサラダ油をひいたフライパンで焦げ目がつくまで焼く
- ⑤好みでしょうゆまたはソースをかけて完成



日韓医学交流



テ グ

韓国の大邱保険大学校を今年2月に卒業したばかりの看護師の卵である2名が、3月1日より1年間の予定で、当院で看護助手として研修を行っています。お2人は、韓国で看護師の国家資格を取得して来日、日本で新たに看護師の国家資格を取得して日本で働くことを夢見て、日々お仕事に励んでおられます。当院での研修は、日本語、特に医療に関する言葉を習得すること、そして日本の医療を学ぶことを目的としています。そして、来年2月の日本の看護師国家試験を受験するためには、その前提として、まず、今年7月の日本語能力試験1級に合格しなければなりません。先日、彼女らが受けた試験の問題の中には、日本人の私達でも難しい問題がありました。そんな努力をしながら、看護助手として頑張っている彼女たちを私達スタッフも心から応援しています。そして、来年2月の試験に合格し、正式に私達のお仲間として迎えることが出来る日を心待ちにしています。



Question

- ① 看護師を志したのは何故ですか
- ② 留学先に日本を選んだのは何故ですか
- ③ 来日して約1ヶ月ですが、日本の生活、日本語には、慣れましたか
- ④ 日本と韓国で、看護について、大きな違いは何ですか
- ⑤ 日本で、どんな看護師になりたいですか

【盧和瑩さん】

- ①最初は、特に「この道だ！」との思いはなかったが、実習をする中で、患者様の一番近くで、一番長く接する医療人になりたいと思うようになりました。また、「治療」ではなく「看護」が自分に合っていると思ったので。
- ②小さい時から、日本で働きたいと思っていました。日本のアニメ、特に「夏目友人帳」のファンで、日本語を覚えるのに役立ちました。
- ③まだ、慣れたとはとても言えませんが、はじめの頃よりは慣れました。しかし、まだまだ理解できないこともいっぱいあり、努力が必要だと思っています。
- ④韓国に比べ、日本の看護師の仕事は広い範囲まで対応する点が違います。
- ⑤手術室看護師になりたい。解剖の実習をした時に興味を持ちました。

【權善愛さん】

- ①人々を助けたい、人々の笑顔が見たい、人々に必要とされる人になりたいと思っていました。ある時、母が怪我をして病院に行き、そこで会った看護師さんが素敵に見えて、人々に単純に奉仕するのではなく、専門的知識を持って助けられる看護師になりたいと思うようになりました。
- ②韓国は小さな国で「井の中の蛙」になりたくない、外国に行ってみたかった。そのうち、学校でglobal projectが出来て、ドイツと日本のいずれかに行くチャンスをもらい、韓国と近く、また韓国より先進国であり、広範囲の看護を学べると思ったので日本を選びました。
- ③韓国で勉強してきたこと（机上の勉強）が日常生活では余り役に立たず、まだ慣れません。日本語も難しいですが、ボディーランゲージ等を駆使して周りに親切に教えてもらっています。
- ④韓国では看護師として働き、今日本では助手として働いているので、詳しくは分かりませんが、韓国に比べ、日本の看護師はより多くのことをします。「全人的看護」とは、このようなことなのかと思いました。
- ⑤救急専門看護師になりたい。救急室は多様な患者様が来られる為、多様な知識、多様な経験を必要とします。いつでも、どこでも、私の経験と知識が生かせるように、今日より明日、もっと成長した看護師であるよう努力するつもりです。

※返答内容は、ほぼご本人の表記のまま掲載

神戸朝日病院 外来診療体制表 (2016年4月現在)

4月より外来体制が以下の通り変更となります。

午前診療 受付 8:10~12:00 診察 9:00~

診療科目	月	火	水	木	金	土
内 科	金守良	金秀基	金守良	金秀基	金守良	金守良
	消化器内科 脂肪肝外来 遠山 診療開始 9:30	内科 骨粗鬆症外来 音野		第1・2・4・5 田村・受付順 第3 安藤・予約制	井本	
外科・消化器科					金致完	土田
専門外来	循環器科 西内・予約制①					整形外科 第1・3・5 河合 第2・4 岡山
リハビリテーション科	○	○	○	○	○	○

① 受付時間内ならば当日受付も行います

【もの忘れ外来】 金院長が、内科外来にて受付順で診療を行います。

午後診療 診療科目により時間が異なります。

診療科目	月	火	水	木	金	土
内 科 専門外来		内科 金守良 受付14:00~16:30 診察15:00~	糖尿病外来 村前 受付15:00~17:00 診察15:30~	整形外科 肱黒② 受付13:00~14:30 診察13:30~15:00		内 科 中嶋・予約制 診察15:00~17:00
			一般消化器内科 (肝臓専門外来) 遠山 受付14:00~16:00 診察15:00~16:30	呼吸器科 西岡 受付14:00~17:00 診察15:00~17:30		乳腺外来 偶数月第1(土) 予約制③ 診察13:00~16:00

② 第1(木)の整形外科は翌日の(金)に振り替え

③ 「乳腺外来」…予約制ですが、診察時間内ならば当日受付も行います。

夜間診療 受付17:00~18:30 診察17:30~

診療科目	月	火	水	木	金
内 科	金守良			金秀基	金守良
専門外来				整形外科 小倉	
				循環器科 西内・予約制①	泌尿器科 神戸大学
				神経内科 予約／隔週④	
				脳神経外科 予約／隔週⑤	

④ 受付時間内ならば当日受付も行います

⑤ 診察開始18:00



草木が芽吹き、花々も美しく咲き始める4月は、入学や進学、就職と節目の季節です。

当院も、体制を一新し、新たなスタートを切ります。15名のフレッシュな新入職員も迎えました。(写真) また、昨年から取組み始めたCS向上委員会の活動もこの1年でスタッフの意識に少しづつ変化をもたらしており、新しい診療体制のもと、スタッフ日々が十二分に努力し、患者様に今まで以上に信頼される病院づくりに頑張ってまいりますので、よろしくお願いします。（文書課 松井未佳）



編集後記

認定施設

- 二次救急指定
- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会教育関連病院
- 臨床研修指定（神戸大協力型）
- 日本医療薬学会研修施設
- 薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼動施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼動認定施設

交通のご案内

神戸電鉄「長田駅」より徒歩5分
神戸市営バス ③・⑥・⑪・④0・⑩・⑫
「房王寺町5丁目」バス停より徒歩5分

